

8.555350J

山田 耕筰 ● 交響曲「かちどきと平和」他

YAMADA (1886-1965): Symphony in F major "Triumph and Peace"

アルスター管弦楽団 ニューゼーランド交響楽団*

指揮: 湯浅 卓雄

Ulster Orchestra New Zealand Symphony Orchestra Takuo Yuasa, Conductor

1 序曲 二長調(1912)(世界初録音)* (3:31)

交響曲 へ長調「かちどきと平和」(1912)

2 Moderato (8:45)

3 Adagio non tanto e poco marciale (11:21)

4 Poco vivace (5:47)

5 Adagio molto - Molto allegro e trionfante (10:20)

6 交響詩「暗い扉」(1913) (10:53)

7 交響詩「曼陀羅の華」(1913) (7:40)

Website: <http://www.naxos.co.jp>

日本語解説付

■録音: 2000年9月(Tracks 6, 7) 2001年6月(Tracks 2-5) 北アイランド, ベルファスト, アルスター・ホール
2002年1月(Track 1) ニューゼーランド, ウェリントン, ロワー・ハット・タウン・ホール

輸入、販売: 株式会社 アイヴィ 2003.11 Total Playing Time: 58'20"

管弦楽曲

日本の藝術音楽は何処から来て何処へ行くかとしてゐるのか、全その始まりを聴くとは、21世紀の歴史を刻もうとするために必須の音楽体験である筈です。日本人初の管弦楽曲で、これが世界初録音になる「序曲」長調「こそ、正に感涙の小品、当然、日本人初の交響曲である「かちどきと平和」と併せ、西洋音楽との出会いの感動

が凝縮されています。僅か一年後の二つの交響詩では、同じ作曲家とは思えないスタイルの変化がみえます。ここで私たちは、夢と希望に溢れて渡欧し、名前を西歐人的に綴り自らを売り出した若者の足跡の偉大さに、平伏するのです。名前だけは誰でも知っている山田耕筰、その真の姿を今、貴方も確認してみませんか？

NAXOS

山田 耕筰 ● 交響曲「かちどきと平和」他

日本語解説付
税抜価格
¥1,0008.55
5350J

DDD

DDD